

町報

かわにし

2022

1

No.1212

きれいにできたよ

せんせいのおへや

cover 小松保育所「だん」の木かざり



新年の
ごあいさつ

共創のまちづくりをめざし

川西町長 原田俊二

新年あけましておめでとうございませす。年末に寒波が襲来、猛吹雪の年明けとなりましたが、皆様には健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。正月休みは雪片付けに追われ慌ただしく過ぎてしまいました。壬寅年は景気回復が期待されていますので、皆様のご多幸を祈念申し上げます。

コロナ禍は3年目を迎えました。秋以降国内では感染者が急激に減少、昨年と比べ人の往来が復活、久しぶりの再会を楽しまれた方も多いのではないのでしょうか。新幹線や飛行機が満席になるなど明るい話題が多く聞かれました。世界的には新たなオミクロン株が大流行しており、国内でも感染拡大が心配されますので今後も予防が大切です。万が一感染が発生してもそこから広げない対策（適切なマスクの着用、手洗いの徹底、換気など）を私たちは学んできました。加えてワクチン接

種による抗体の獲得によって感染や重症化を防いできました。いよいよ3回目のワクチン接種が始まります。任意接種ですが、ぜひ多くの方々に接種していただきたいと思っています。そして体調がすぐれない場合は早めに医療機関で受診し治療をお願いします。

歴史的な一年を振り返り

昨年は、度重ねて新型コロナウイルス感染が拡大しながら、57年ぶりの東京オリンピック・パラリンピックの開催、10月には岸田新政権誕生と総選挙など歴史的な出来事が続きました。6月の聖火リレーでは町から5名の方が参加いただきました。

長年の課題であった役場新庁舎が完成し5月に開庁、新たな歴史を刻みました。障がい者団体はじめ多くのみなさんに参画いただきながら整備された

役場は、高い評価をいただき視察も相次ぎました。一方、4年にわたり様々な議論を重ねてきた役場庁舎等跡地利用基本計画が12月にまとまりました。たくさんのみなさんにご意見を賜り心から感謝申し上げます。今後具体的な設計業務を担う事業者の選定、解体工事等に向け事業がスタートしますのでご協力をよろしくお願い致します。

年末、平成28年発生した職員の自死に対し公務災害認定が通知されました。改めてご冥福を祈るとともに事件を風化させることなく職員の働き方改革と職場環境の改善に取り組んでまいります。

ポストコロナを見据えて

年末に各地区センター長のみなさんとの懇談会が開催されました。協働のまちづくりがスタートして18年目を迎えました。それぞれの地区にある課題を掘り起こし、みんなで話し合い課題解決に向けた地区計画を策定し特色ある地域づくりを推進してきました。現在その4期目の地区計画作りが進められていますが、センター長から人口減少や担い手の不足などその困難さが

訴えられました。この2年間、新型コロナウイルスが猛威を振るい各種会議、行事が中止や書面決議となり人が集まることに抵抗感が生まれています。行事を実施するには段取りが必要で、準備段階から人の配置、予算、運営、後片付け、反省、報告など様々な業務が生まれます。まさに一人ではできず、いろいろな人の力が結集たくさんの人に参加していただき、達成感を得ることで人材育成や次につながりますが、それらの積み重ねがこの間で失われたことは大きな損失です。地区の代表であるセンター長にはご苦勞をおかけしますが、人々が支えあって社会を作り私たちの暮らしが守られていることをみなさんに伝えていきたいと思えます。

そして何より大切なのは、「フェーストウフェース」顔の見える関係です。マスクは今しばらく放せませんが、直接議論したり、行動することが何より大切だということを実感しています。「まちづくり」は多くのみなさんとの話し合いが基本です。今後とも町民のみなさんの声に耳を傾け、謙虚な姿勢で町政運営に努めてまいります。みなさんのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

令和3年の主な出来事

- 1月15日 町報かわにしが通算1200号
- 3月15日 町公式ユーチューブチャンネルを開設
- 3月22日 佐々木金三郎氏（高山）よりスクールバス1台を寄贈
- 4月1日 かわにし未来ビジョン（第5次川西町総合計画）後期基本計画・第2期川西町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づくまちづくりがスタート
- 5月6日 一般町民対象の新型コロナウイルスワクチンの接種を開始
- 5月6日 町役場新庁舎が開庁
- 6月6日 東京2020オリンピック聖火リレーに町関係者5人がランナーとして参加
- 8月1日 町公式LINEアカウントを開設
- 8月16日 東京2020パラリンピック聖火として、小松豊年獅子踊の火の輪から採火
- 11月3日 小松豊年獅子踊会が齋藤茂吉文化賞を受賞
- 11月8日 知事と若者の地域創生ミートイニングin川西町を開催

令和4年の主な動き

- 4月1日 民法改正により成人年齢が18歳に引き下げ
- 6月 川西町メディカルタウンに診療所・調剤薬局オープン予定。以降、宅地分譲の開始や商業施設のオープンを控える
- 7月 参議院議員通常選挙町役場旧庁舎・町中央公民館の解体工事がスタート
- 8月11日 かわにし夏まつり
- 8月11日 全国和牛能力共進会鹿児島大会に置賜農業高校で飼養されている肉用牛が出場予定
- 10月6日



▲川西町メディカルタウンの医療ゾーンが6月オープン予定。

旧庁舎跡地利活用のこれまで

役場の移転計画に伴い、平成30年度に庁内外の委員会を設置、役場庁舎等の跡地利活用に係る検討を始めました。約1年半の検討により、令和2年3月に「集い、交流、にぎわいの場の創出」を基本理念とする基本方針を策定しました。

令和2年度には基本計画策定のための新たな庁内外の委員会を設置し、検討を重ね基本計画案を策定しました。しかし、令和3年3月の町議会定例会において、計画の見直しが必要とのことから令和3年度当初予算案の否決という厳しい判断を議会からいただきました。このため、町では計画関連予算を白紙に戻し、計画の見直しを行うこととしました。

令和3年5月には、新たに庁内に地域振興拠点施設整備推進委員会を設置し、計画内容の整理や見直しに着手しました。計画の見直しにあたっては、令和3年9月町議会において示された調査特別委員会からの調査報告や小松地区地域振興協議会、自治会長連合会などからの意見も踏まえ、見直し案をとりまとめました。

このたび、見直し案を令和3年12月町議会にお示しし、ご理解をいただいたうえで策定に至りました。



羽前小松駅西の旧役場庁舎周辺を上空から望む



▲羽前小松駅の駅前通りで行われる歩行者天国（平成29年撮影）

「フレンドリーヒルズ構想」に位置づけられた「であいの丘」と「ふれあいの丘」の結節点として旧役場庁舎等跡地を新たに「にぎわいの丘」と称し、人・モノ・コトを有機的に結びつける新拠点として整備します。「フレンドリーヒルズ構想」とは、町内に散在する地域資源を有機的に結合し、「であいの丘」と「ふれあいの丘」が相互に補充し合って形成される町の地域間交流の拠点整備構想です。この構想に基づき、「であいの丘」に町フレンドリープラザ（平成6年）、「ふれあいの丘」に浴浴センターまどか（平成4年）が拠点として整備されています。

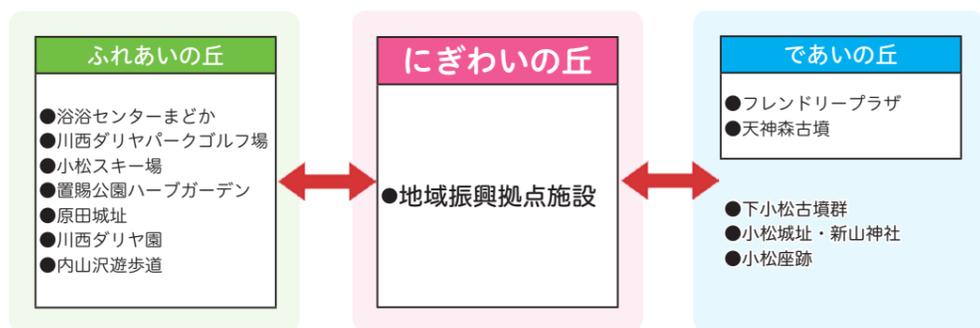
中心市街地に「にぎわいの丘」を整備

特集

地域振興拠点施設整備基本計画を策定

にぎわいづくりに向けた役場跡地の利活用

基本コンセプトのイメージ図



▲中央公民館大ホールで行われているこまつ市（令和3年撮影）

町政推進課
☎（42）6604

老朽化や耐震不足により解体を予定している旧役場庁舎と中央公民館の跡地利活用について、平成30年度から約4年間にわたり検討を重ね、このたび中心市街地のにぎわいづくりや小松地区のまちづくりの拠点となる「地域振興拠点施設」を整備する基本計画をとりまとめました。

基本計画を指針として、町民の皆様から親しまれる施設となるよう、今後町民ワークショップなどを開催しながら基本設計を実施し、令和7年度までの約4年間で、整備に取り組んでいきます。

この特集では、計画の内容とにぎわいづくりに期待する町民の声をお知らせします。

なお、さらに詳しい内容は町ホームページに掲載しています。

町政策推進課からのお知らせ

「川西町地域振興拠点施設整備基本計画」説明会

計画内容を詳しくお知らせしますので、どなたでもお気軽にご参加ください。

- 日時 1月29日(土) 10:00~
- 場所 町役場 大会議室(3階)

地域振興拠点施設の設計業者選定に係る公開プレゼンテーション

設計業者の選定を公募型プロポーザル方式にて行います。ご興味のある方は傍聴にお越しください。

- 日時 2月19日(土) 10:00~(予定)
- 場所 町役場 大会議室(3階)

※詳細は町ホームページをご確認ください。

地域振興拠点施設の設計に係る町民ワークショップ参加者を募集

町民の皆様が利用しやすく、親しみやすい施設となるように、意見やアイデアをいただき、基本設計に反映させたいと考えています。

- 開催予定時期 3月~5月中に3回を予定
- 一般公募人数 5名程度(全体で30名予定)
- 応募資格 町内在住の中学生以上の方
- 応募方法

所定の応募用紙(町ホームページまたは町政策推進課で配付)に必要な事項記載のうえ、持参・郵送・FAX・メールのいずれかの方法で提出。

- 応募締切 2月10日(木)17:00必着

町政策推進課 ☎42-6604

FAX 42-2110

メール seisakuuish@town.kawanishi.yamagata.jp

- #### 基本的機能
- 施設・機能の複合化
小松地区交流センター機能、生涯学習機能、観光等窓口機能の複合化により、効率性や機能性の向上にぎわいの創出を図ります。
 - 情報の発信
町民や来訪者への情報の提供機能の充実を図ります。
 - 利用者や景観への配慮
誰もが親しみを持って利用しやすい施設となるよう設計にあたっては利用者の利便性や景観に配慮します。
 - 地球環境への配慮
SDGs(持続可能な開発目標)と「川西町ゼロカーボンシティ宣言」に基づき、環境負荷低減に努めます。

- 防災機能
緊急避難場所として活用できるような十分な耐震性・安全性を備え、災害発生時に迅速に対応できる機能を持つ施設とします。
 - 雪対策の徹底
利用者の安全性を確保するため、雪対策を万全にするとともに、雪の活用について検討します。
 - 効率的で機能性が高い施設
将来の社会情勢の変化を踏まえつつ、効率的な利用サービスが提供できる施設とします。
- また、シンプルで機能的なデザインの施設とし、建設コストやライフサイクルコストに十分配慮します。

整備予定スケジュール

区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
解体設計	解体設計				
基本・実施設計	基本設計	実施設計		外構設計	
解体工事		解体工事			
建設工事			造成工事	建設工事	
外構工事					外構工事



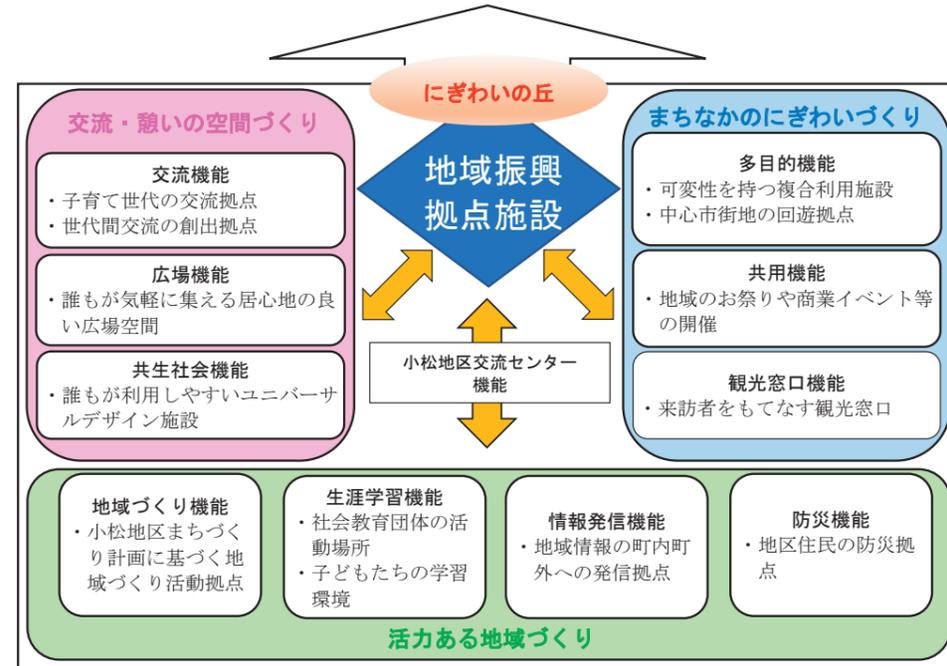
小松地区交流センター長
加藤 健吉 さん(上小松)

昨年度参加した計画検討委員会において、委員からは「子育て世代や高齢者が集える施設」「高校生が列車の待ち時間を有効活用できる施設」「ボルダリングやeスポーツができる施設」など前向きで活発な意見が出されていました。

小松地区交流センターは、小松地区公民館の時代から中央公民館の一室で活動を行っていましたが、事業に必要な用具の保管が難しく各所に分散していたため、そこに多くの労力や時間を費やしてきた経過があります。その解決のため、新たな地区交流センターの整備をこれまで要望してきました。実現に向かっていてとても喜ばしく感じます。今後は、第一にスケジュール通り令和7年度中に完成することを願っています。さらに、町民ワークショップを通して町民の意見が反映された施設になっていくことを期待しています。

基本理念の実現イメージ図

中心市街地のプラットフォーム 「集い、交流、にぎわいの場の創出」の実現



地域振興拠点施設を核に にぎわいの場の創出

地域振興の拠点に

地区計画に基づく地域づくりを促進するため、小松地区交流センター機能のほか、中央公民館利用者の生涯学習環境やにぎわいづくりを創出する機能を付加し、町内外の誰もが気軽に利用できる施設とします。

町民主体の活動の進展

中心市街地では、こまつ市やたまげたホコ天などの住民による商業イベントが開催されています。今後も町民主体の活動をさらに発展させ、魅力ある地域づくりを支援します。

人流の創出

地域振興拠点施設には、中心市街地の回遊の拠点となるまちなか歩きの発着点としての機能が求められるため、駅前通り(一般県道椿川西線)からの進入路を整備し、人流の創出を図ります。また、町外から本町に訪れる人々の玄関口となるJR羽前小松駅(町民駅)との連携を図り、駅前通りとのさらなる一体的なにぎわいづくりを推進します。

観光窓口機能の付加

中心市街地に集積する観光資源を案内する窓口機能を持たせ、訪れる人々への情報発信を図ります。



羽根田酒店
羽根田 浩子 さん(上小松)

こまつ市やおまつりなどのにぎわいづくりが今後でもできる施設がほしいです。また、町内に友人とお茶をする場所が少ないと感じています。様々な年代の人がふらっと気軽に立ち寄れる場所になればよいと思います。



橋本 一則 さん、千香 さん
一軌 くん、京 くん(上小松)

雨や雪のときに子どもが遊べる屋内施設があればありがたいです。子育て世代以外にも町内外から多くの人が集う場所になれば、家業のそば屋に訪れてくれる人も増えそうなので、期待しています。



12/27 全国民生委員児童委員連合会会長表彰
民生委員活動の功績をたたえて

10年以上にわたりご活躍いただいている民生委員・児童委員を対象に、令和3年度全国民生委員児童委員連合会会長表彰が贈られ、本町では民生委員・児童委員の佐藤博さん（中小松・左から2人目）と主任児童委員の青木順子さん（下小松・右から2人目）の2名が受賞しました。町役場にて町長より表彰状を伝達しました。これまでのご尽力に感謝申し上げます。



12/26 小型動力ポンプを更新
中郡と玉庭に最新型を配備

導入後25年経過したことに伴う小型動力ポンプの交付式が川西消防署で行われました。新しい消防ポンプが配備されたのは第4分団第6部2班（中郡・南向）と第5分団第3部1班（玉庭・酒町）の2か所で、皇大神社宮司による修祓の後、町消防団に交付されました。最新型の消防ポンプによる消防力向上が期待されます。



1/7 各小学校で書き初め
練習の成果を筆に込めて

町内すべての小学校で校内書き初め大会が行われました。このうち中郡小では、1・2年生は教室、3～6年生は体育館でそれぞれの課題に取り組みました。3年生は「友だち」、4年生は「美しい空」、5年生は「世界の国」、6年生は「伝統を守る」の毛筆を取り組み、児童たちが真剣な眼差しで作品を書き上げていました。



1/1 初日の出スノーシューハイク
雪の遊歩道を踏みしめて

令和4年幕開けのイベント「初日の出スノーシューハイク」が開催されました。2年ぶりの開催となったこの日は、スタッフを含め約20名が参加しました。早朝5時45分に浴浴センターまどかを出発、雪がちつつ中スノーシューを履いて内山沢遊歩道を歩くこと1時間弱、高戸屋山山頂に着いた頃には雲間から青空も見えました。



12/18 犬川地区の新生児にしめ飾りを贈る
地区を挙げて誕生を祝う

いぬかわわら細工会（高橋正祐会長）といぬかわ振興協議会（中野茂三会長）では、犬川地区で令和3年に誕生した0歳児がいる4世帯に絵本としめ飾りを贈呈しました。この取り組みは、少子化が進む同地区で次世代を担う子どもの誕生を祝うことや長く伝承されてきたわら細工の普及を目的に行われ、対象となる家庭を一軒ずつ訪問しました。

いぬかわわら細工会は、昨年12月13日頃から地域の60～80代の15人ほどが作業場に集い、慣れた手つきでほぼ毎日わら細工に取り組みました。主に門松やしめ飾りを作り、門松は大きいものは高さ約1m、小さいものは約50cmと2種類の大きさで、合わせて約180個が製造され、しめ飾りは2人がかりでぎちっとしめられお正月の飾りをあしらった力作です。作業場には、伝統を絶やさぬよう作業は真剣に、休憩中はみんなで和やかにお茶飲みをするいぬかわわら細工会のみなさんの姿がありました。2月からは地域のお祭りで使うわらじやしめ縄などの製造を3月まで行うそうです。



▲犬川地区で令和3年に子宝に恵まれた世帯を訪問



▲門松でぎっしり！いぬかわわら細工会の作業場



12/8 山形県ベストアグリ賞
農事組合法人夢里（東沢）が受賞

町の在来種である「紅大豆®」や高収益作物である枝豆の生産に積極的に取り組み、地域資源を活用した農都交流の活動により中山間地域の発展振興に寄与した功績が称えられ、農事組合法人夢里がこのたび山形県ベストアグリ賞を受賞しました。登坂賢治代表理事（写真左）と佐々木一宏理事（写真右）が来庁し、ご報告いただきました。



12/5 置賜地区自作視聴覚教材コンクール
小林幸子さん（上小松）が特選

置賜地区自作視聴覚教材コンクールにおいて、小林幸子さん（上小松）の紙芝居「美女木伝説～明治元年生まれの曾祖母が語ってくれた伝承民話～」が特選を受賞しました。上小松の旧越後街道沿いに立っていた「美女木」の存在を後世に繋ぎたいという思いから全16枚からなる紙芝居として製作され、町フレンドリープラザや町内教育・公共施設にも寄贈されました。



子育て世帯への臨時特別給付金

新型コロナの影響を受けている子育て世帯に対し、臨時特別に給付金を支給します。

- 対象児童
 - ①令和3年9月分の児童手当受給の対象となる児童
 - ②令和3年9月30日時点で高校生相当（平成15年4月2日～平成18年4月1日生まれ）の児童
 - ③令和3年10月1日～令和4年3月31日に出生の児童（新生児）
- 受給者 児童の保護者のうち、令和2年中の所得の高い方（生計を維持する程度の高い方）
 - ※①～③で、特例給付（令和2年中の所得が児童手当の所得制限額以上）に該当する方は支給対象外。
- 支給額 児童1人あたり10万円
- 支給方法・支給日
 - ①の世帯 令和3年12月27日に児童手当指定口座に振込済です。
 - ②の世帯 令和3年12月に送付した申請書に必要事項を記入のうえ返信用封筒で提出いただき、受付後に支給。受領されていない世帯は、町健康子育て課までお問い合わせください。
 - ③の世帯 児童手当の認定、額改定請求の際にご案内します。すでに提出された方には、個別にご案内しています。
 - ※公務員の方は、町ホームページから様式をダウンロードのうえ、申請してください。
- 申請期限 3月31日(木)
- 町健康子育て課 ☎42-6671

やまがた冬割キャンペーン実施中！

ご利用の際は、感染防止対策を徹底し、「新しい旅のエチケット」をお守りいただきながらお出かけください。

- 申込・利用期限 3月10日(木)宿泊分まで
- 対象 山形県、宮城県、秋田県、新潟県にお住まいの方（利用にあたっては、旅行される方全員の本人確認、ワクチン接種歴または陰性の検査結果の確認を行います。）
- 内容
 - ①宿泊割引 一人1泊につき最大5千円割引
 - ②地域限定クーポン 一人1泊につき2千円分をお渡し
- 利用方法
 - 宿泊施設発行型、旅行代理店発行型のいずれか
- 参加宿泊施設（町内）
 - 浴センターまどか
- 地域限定クーポン加盟店（町内・順不同）
 - 茂木食堂、(有)十印、浴センターまどか、菓匠庵錦屋川西本店、喜楽、味だより参田、割烹鴨川、(有)大京タクシー、かわにし森のマルシェ
- その他 詳細は当キャンペーンのホームページをご確認ください。
- やまがた冬割コールセンター ☎0570-087-125

3回目のワクチン接種を2月初旬から開始

感染拡大防止・重症化予防の観点から、今年2月初旬から新型コロナワクチンの3回目とする「追加接種」を実施します。国の方針、ワクチンの供給状況により変更される場合があります。

- 対象者
 - 2回接種を受けた18歳以上の町民
- 接種の時期
 - 国の方針により、接種できる時期は年代によって下記のとおりです。接種できる時期となりましたら、町から対象者のお宅に直接、接種券や接種方法を記載したチラシをお送りし、お知らせします。
 - 65歳以上の方 2回目から原則7か月以上経過した後から
 - 65歳未満の方 2回目から原則8か月以上経過した後から
- 接種内容
 - 接種には、予約申込みが必要です。詳しくは、接種券と同封のチラシで予約方法・接種方法をお知らせします。
 - 集団接種
 - 予約・接種日時 町で指定する日時（チラシに記載）
 - 予約申込 町で指定した日時に、電話（コールセンター）・WEB・LINEのいずれかの方法で申込
 - 接種会場 3月までは町フレンドリープラザ、4月からは町交流館あいばるを予定
 - 使用ワクチン 原則として武田/モデルナ社製ワクチン
 - 個別接種
 - かかりつけ医がいる方、集団接種の日程が合わない方などは、町内の医療機関で個別接種をご利用ください。
 - 予約・接種日時 チラシに記載
 - 予約申込 直接、町内医療機関に申込み
 - 使用ワクチン 原則としてファイザー社製ワクチン

ワクチンの抗体価

ワクチンの組合せ				抗体価
1回目	2回目	3回目		
パターン1 ファイザー	ファイザー	モデルナ	抗体価は 上昇	
パターン2 ファイザー	ファイザー	ファイザー		

出典：Munro APS, et al. The Lancet. December 2021

1・2回目の使用ワクチンと同じワクチン（ファイザー社製）を3回目に接種した場合でも、3回目だけ武田/モデルナ社製ワクチンを接種した場合でも、抗体価が十分上昇することが国から報告されています。

その他

2回の接種がお済みでない12歳以上の方で、接種を希望する方は、町内の医療機関で接種できますので、直接相談やお申込みをお願いします。ただし、一定の人数が確保できるまでお待ちいただく場合があります。



●町健康子育て課 42-6640

令和4年度(令和3年分)町・県民税申告相談受付日程表

期日	曜日	対象地区	午前の部 受付 9:00~11:00	午後の部 受付 13:00~15:30
2/8	火	大塚	犬川、八幡	八幡西、中沖、大林
2/9	水		桧、菊田、新田	一里塚、高田、松森、新道
2/10	木		岡、大野、原ノ前	蔵久、荒井、他屋町、林崎、中ノ他屋
2/14	月		中、町、東新田、西新田	元宿、町田、東他屋、門の目一、門の目二
2/15	火	犬川	千松寺、二番、三番	四番、五番、駅前
2/16	水		押川、新町、荒井、谷地	矢ノ目、留塚、上高豆蔻、館
2/17	木	全地区	河内、上黒川、宿、下黒川	全地区対象
2/18	金	吉島	八ツ口、中町、土祖神	西町、三ツ井、中三ツ井
2/21	月		東郷、北郷	南郷、東方
2/22	火		北方、西原、吉田西	吉田南、吉田中、吉田東、尾長島西
2/24	木		上尾長島、堤	尾長島東、坂水、下屋敷
2/25	金	中郡	東部一、東部二	東部三、東部四、東部五
2/28	月		東部六、西部一	西部二、四梓
3/1	火		西部三、西部四、南向	荒窪、北向、八幡原
3/2	水		北部一、北部二、北部三ノ一、北部三ノ二	北部四、北部五
3/3	木	玉庭・東沢	上和合、御伊勢町	中程、松尾
3/4	金		酒町	柏ノ木西、朴沢
3/6	日	全地区	全地区対象	全地区対象
3/7	月	玉東庭沢	大舟上、大舟中、大舟下	上奥田
3/8	火	小松	西一、西二、西三、若葉町、花丘町、西四ノ一、西四ノ二	西五、桜木町、殿原、西六ノ一、西六ノ三、栄町
3/9	水		西七、平谷地第二、平谷地、平谷地団地、西八、諏訪	二井町、塩ノ沢、根岸住宅、北一、北二
3/10	木		北三、天神東、北四、上萩野	北六、下萩野西、下萩野東、坂の上、美女木
3/11	金		ひげ町一、ひげ町二、明神町、東陽寺前	南五日町、南三、道德、南新町、六角、縦ノ木町
3/14	月		緑町、中一、中二、中三、中四	中五、中六、中七、中八、中九、館ノ北団地
3/15	火	全地区	全地区対象	全地区対象

混雑を緩和するため、お住まいの自治会ごとに相談日を指定していますので、上表に記載の指定日時に受付されますようお願いいたします。指定日時以外に申告相談される場合は、指定の対象地区の方が優先となりますので、ご了承ください。また、全地区対象日は地区指定を行わないため混雑が予想されますので、あらかじめご了承ください。

「町民税・県民税」の申告をお願いします

- 申告会場：町農村環境改善センター
- 申告期限：3月15日(火)

令和4年度の町・県民税は、令和3年中(令和3年1月1日~12月31日)の所得金額等に基づいて課税されます。適正な課税のため、申告が必要な方は必ず申告期間中に申告してください。

▶申告書を1月下旬にお送りします

◇申告書が送付された方

令和2年中の所得を町・県民税の申告書で申告された方に送付しています。税務署から「確定申告のお知らせ」のハガキ・通知書が送付された方へは送付していません。

◇申告書が送付されなかった方

14ページのフローチャートで確認のうえ、申告が必要となった場合は必ず申告書の提出をお願いします。町・県民税の申告書は、町税務会計課窓口にて用意しています。なお、確定申告書類は1月27日(木)から用意します。

▶申告に必要なもの

- ①送付された申告書、または「確定申告のお知らせ」ハガキ・通知書
- ②マイナンバーカード、または通知カードと身元確認書類
- ③利用者識別番号等の通知(事前に取得されている方)
- ④通帳(申告納税・還付申告をする方)
- ⑤収入金額が確認できる書類

◇営業や不動産収入(小作料含む)のある方

収支内訳書(記載済みのもの)、売り上げや仕入れの帳簿類、必要経費の領収書など

◇農業収入のある方

収支内訳書(記載済みのもの)、農業所得申告に係る各種明細書、新規に購入された農機具等の領収書、収入と経費が明らかになる帳簿など

◇給与や公的年金収入のある方

令和3年分の源泉徴収票・給与明細書など

◇その他雑所得や一時所得等のある方

支払証明書や通帳等収入金額を確認できる書類

⑥所得控除の対象になる書類

社会保険料(国民年金等)・生命保険料(個人年金保険料も含む)・地震保険料・医療費など各種控除に必要な書類や証明書、障害者手帳等の福祉手帳

▶申告相談は指定された日時で

13ページの日程表で指定の日時を確認のうえ、お越しください。

なお、申告期間中は申告に必要な書類は会場に持ち出すため、役場内での相談は対応できませんのでご注意ください。

▶新型コロナ感染防止対策にご協力ください

申告相談会場に来場される方は、マスク着用・検温・手指消毒など、感染防止対策にご協力ください。なお、発熱(37.5度以上)などの風邪症状がある場合、来場を控えてください。

確定申告の場合は、可能な限りインターネットによる申告(e-Tax)をお願いします。15ページの税務署からのお知らせをご覧ください。

町・県民税の申告の場合、可能な限り申告書等は郵送での提出をお願いします。「申告の手引き」を参考に作成し、必要書類を添付して町税務会計課に郵送してください。

▶所得税の確定申告は税務署へ

新規に住宅借入金等特別控除を受ける方、株式の譲渡所得・配当所得のある方などは税務署で申告してください。

▶事業主のみなさんへ

令和4年度(令和3年分)給与支払報告書の提出期限は1月31日(月)ですので、期限厳守をお願いします。

▶確定申告書作成指導会

確定申告書を自分で作成し、提出することを目的として、申告書作成指導会を開催します。2月8日(火)からの申告相談は混み合いますので、この機会をぜひご利用ください。

◇対象者

公的年金受給者、給与所得で還付申告のみの方
※年金・給与以外の所得(農業・不動産等の事業所得や譲渡所得)がある人は除きます。

◇日時 2月7日(月) 9:00~12:00

◇場所 町役場3階中会議室

◇持ち物

- ・確定申告書
- ・マイナンバーカード、または通知カードと身元確認書類
- ・所得金額のわかる書類(給与・年金の源泉徴収票)
- ・所得控除のわかる書類(生命保険料控除、社会保険料控除、医療費控除の明細書等)
- ・筆記用具
- ・計算機

米沢税務署からのお知らせ



▲お知らせのハガキ

「確定申告のお知らせ」が送付されます

ICT（情報・通信技術）を利用して申告された方や各指導機関を通じて申告書提出された方を対象に、「確定申告のお知らせ」のハガキまたは通知書をお送りしています。申告書や収支内訳書などが送付されませんので、国税庁ホームページから様式をダウンロードするなどの対応をお願いします。

申告に関する相談

所得税・消費税・贈与税の確定申告に関するご相談は、「確定申告電話相談センター」をご利用ください。

- 電話番号 (22) 63220
- ※音声ガイダンスに従い「0番」をお選びください。

申告書の作成

申告書は、国税庁ホームページで作成できます。

国税庁ホームページに掲載されている「確定申告書等作成コーナー」では、自宅などで申告書を作成し、郵送またはe・Taxなどで提出することができます。詳しくは、国税庁ホームページをご確認ください。

申告書作成会場の開設

- 申告書作成会場
フジワビル3階
(米沢税務署北隣)
- 開設期間
2月16日(水)～3月15日(火)
(土日祝を除く)
- 開設時間
9時～16時

※会場への入場には、「入場整理券」が必要です。会場での「当日配布」と「LINE」による事前発行により入手可能です。詳細は国税庁ホームページ等でお知らせします。状況により、後日の来場をお願いすることもあります。

米沢税務署 ☎(22) 63220

申告会場でマイナンバーカードの各種手続きができます

●マイナンバーカードの申請を受け付けます

町農村環境改善センターでの申告相談の待ち時間を利用して、マイナンバーカードの交付申請をしてみませんか？申請に必要な顔写真は、職員が無料で撮影します。ぜひお気軽にご利用ください。

- 必要なもの
- ①マイナンバー通知カード
- ②本人確認書類（原本）2点以上

●マイナポイント申込・健康保険証利用の設定をお手伝いします

すでにマイナンバーカードをお持ちの方には、マイナポイント・健康保険証利用に関する申込・設定を支援します。

●必要なもの

- ①マイナンバーカード
- ②カード交付時に設定した利用者証明用パスワード（数字4桁の暗証番号）

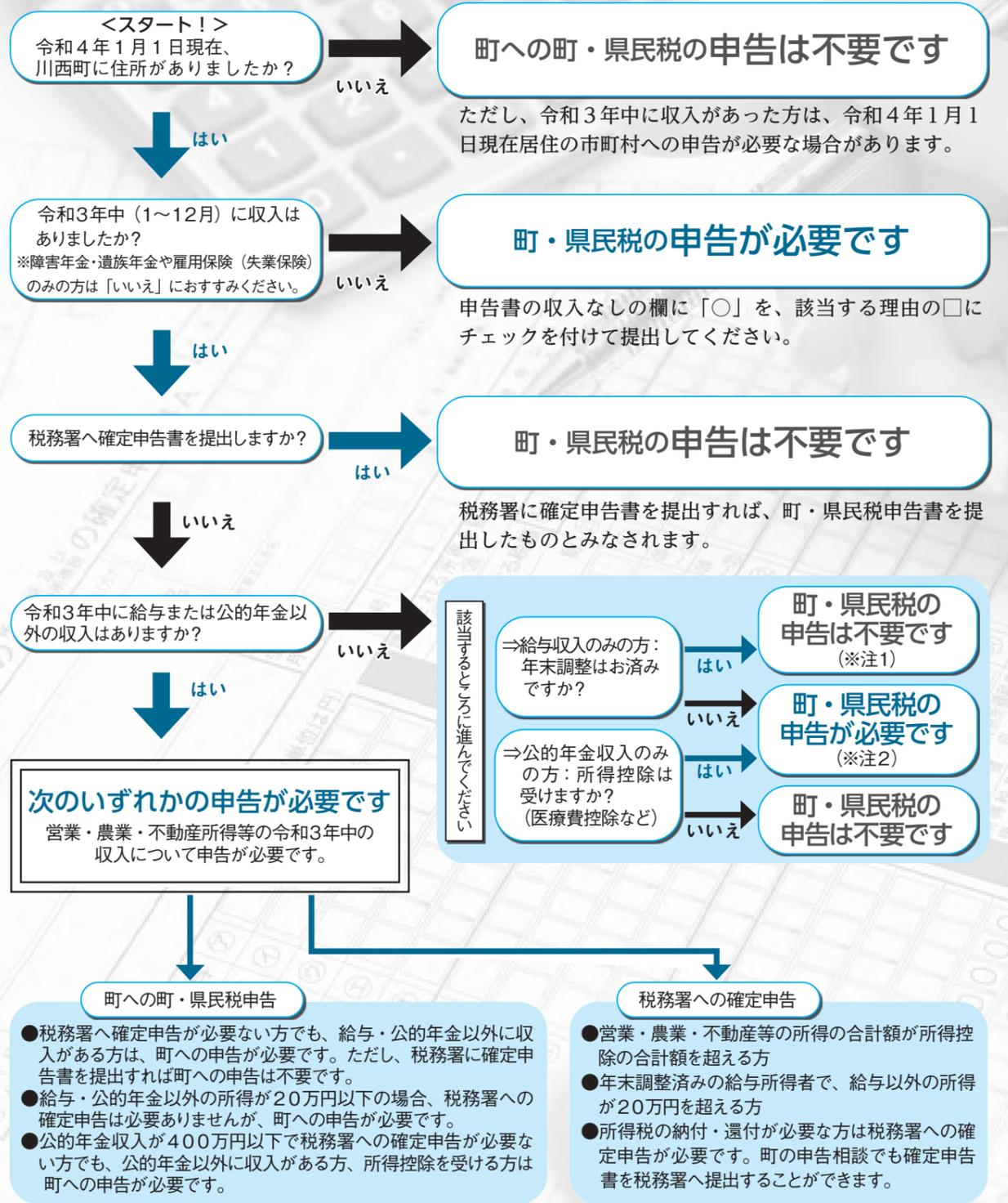
※暗証番号が分からない場合は、町住民課にて暗証番号の再設定をお願いします。

町住民課 ☎(42) 6615



町・県民税 あなたは申告が必要？不要？

スタートから始めて「はい →」「いいえ →」の矢印にそって進んでください。申告手続きは、おおよそこのとおりとなります。



(※注1) 源泉徴収票に記載されている控除以外の各種控除を追加したい場合、または複数の源泉徴収票が出ている方は、確定申告が必要な場合があります。
(※注2) 2か所以上から給与を受けている方は、税務署への確定申告が必要な場合があります。

令和4年度以降も川西町成人式の対象年齢は20歳に

民法の一部改正に伴い、令和4年4月1日より成年年齢が20歳から18歳に引き下げられますが、本町では令和4年度以降も従来どおり20歳の方を対象に成人式を開催します。

●対象年齢を現行どおり20歳とした理由

- ①本町の成人式は、降雪期を避け、GW中の5月3日（憲法記念日）に開催しています。18歳に達した方を対象とした場合、この時期が、進学や就職により生活環境が変わって間もない状況にあり、本人や保護者に負担がかかることが想定されます。
- ②成人式で、一度川西町を離れた方が旧友や家族、地元の方々と再会し交流することにより、地域との結びつきを想起してもらおう機会としてほしいと考えています。

●式典の名称 これまでどおり20歳を重要な節目として成人を祝う式典であることから、引き続き「川西町成人式」とします。

●開催日 例年どおり5月3日（憲法記念日）に開催します。

※新型コロナの状況により、式典の延期・中止・内容変更の可能性があります。情報は随時、町報や町ホームページ、町公式SNSにてお知らせします。

☎町教育文化課 ☎27-1166

イノシシ被害防除研修会

- 日時 2月17日(休)
13:30~15:30
- 場所 東沢地区交流センター
- 講師 ネイチャーステーション 代表 古谷 益朗 氏

※今年度、朴沢地区で実施している「地域ぐるみで行う鳥獣被害対策支援事業」の講師でもあります。

- 申込方法 2月10日(休)まで町農地林務課にお電話ください。
- ☎町農地林務課 ☎42-6646

出産支援給付金を支給

出産・子育ての負担を軽減し、幸せな子育て環境を整備するため、給付金を支給します。

●給付金額 新生児1人につき58,000円

●対象世帯

- ①令和3年4月2日~12月31日に生まれ、令和4年1月1日時点で町内に住所登録された新生児がいる世帯
- ②令和4年1月1日~3月31日に生まれ、町内に住所登録された新生児がいる世帯

●申請方法

- ①申請の案内を郵送します。
- ②出生届出の際にご案内します。

☎町健康子育て課 ☎42-6671

環境セミナーを開催しました

昨年12月11日、環境セミナーを開催し、40人の参加者が環境への理解を深めました。

はじめに、玉庭小5・6年生の活動発表があり、地域のごみ拾いで一番多かったのが空き缶やたばこの吸い殻だったと報告があり、「ごみを減らそう」と呼びかけました。

次に、東北芸術工科大学デザイン工学部建築・環境デザイン学科の三浦秀一教授を講師に「ゼロカーボンへのチャレンジ」と題し講演をいただきました。省エネルギーで暮らしを快適にしていくこと、再生可能エネルギーを活用して地域経済を豊かにしていくことなど、我慢ではなく、健康な暮らしや豊かな地域づくりにつなげていくことを考える講演でした。

☎町住民課 ☎42-6618

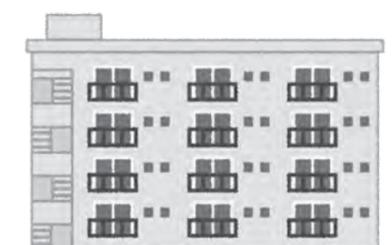


町営住宅・県営住宅の入居者募集

- 町営住宅の募集
- 名称 根岸住宅
 - 部屋数 2DKタイプ（洋室6帖、和室6帖、DK）
 - 戸数 1戸（2階）
 - 家賃 15,900~30,900円
 - 区分 一般用
 - 選考方法 住宅困窮度判定基準による選考
 - 募集期間 1月24日(月)~28日(金)
 - 受付時間 8:30~17:15
 - 入居時期 3月上旬
- ※入居申込にあたり、条件あり。
- ☎町地域整備課 ☎42-6647
- 県営住宅の募集

県営館之北アパート		
部屋	2DK	3DK
戸数	1	3
階数	1F	1F・3F
家賃	15,300円~30,100円	19,300円~39,900円
区分	单身可	一般用

- 募集戸数 4戸
 - 募集期間（土日祝除く） 2月1日(火)~7日(月)
 - 受付時間 10:00~17:00
 - 入居時期 3月下旬
- ☎(株)西王不動産置賜事務所 ☎(24)2332



わが町のたからもの

むくり鮎

むくり鮎は、置賜地方に伝わる郷土料理です。体長10センチ程度の鮎を背開きにして内臓をとってきれいに洗い、内側からめくって素焼きにし、高温の油で2度揚げした後、甘辛いタレで味付けするものです。「むくり」は置賜地方の方言で「めくる」が訛ったものといわれています。



▲冬の風物詩・玉庭むくり鮎（玉庭地区交流センター提供）

このあたりの地域では昔から田んぼや小川で豊富に獲れる寒鮎がよく食べられていました。一説には、上杉鷹山公が冬場の貴重なタンパク源として推奨したと伝えられています。かつては各家庭でも作られていたむくり鮎ですが、環境の変化や作り手の減少などの影響により、今日では希少品となりました。

本町では現在、玉庭地区の休耕田を活用した養魚場で養殖された鮎が「玉庭むくり鮎」として加工・販売され、冬の風物詩

となつています。初夏から晩秋にかけて玉庭の豊かな環境に育まれた、丁寧な手作業で仕上げられたむくり鮎は臭いもなく、サクサクとした軽い食感で骨まで食べることができます。背開きにすることが開運を連想させることから、昔から縁起物として正月料理やお祝いの席に並んできました。今日では、ご飯のおかずやおつまみとしても親しまれており、町・県内外を問わず多くの注文があるそうです。

むくり鮎は今月末頃まで、かわにし森のマルシェ、浴浴センターまどかなどで購入いただけます。

☎町教育文化課 ☎(44)2843

原木しいたけ 植菌キットを無料配布



- 日時 1月29日(出) 9:30~10:30
 - 配布場所 町中央公民館
 - 配布内容（70セット限定） 玉庭産原木2本とシイタケ菌のセット、栽培しおり（1人1セット） ※原木には自宅ですぐ植菌いただけるようドリルで穴を開けています。
 - 申込方法 1月27日(休)まで町農地林務課にお電話ください。 ※上限に達し次第、受付終了。
- ☎町農地林務課 ☎42-6646

西大塚駅に旅のノートを設置しています



フラワー長井線の各駅には「旅のノート」が置かれていて、遠方から来た旅人の思い、ふらっと立ち寄った方の気持ち、その時々感じたそれぞれの思いが形となって残っています。このたび、西大塚駅に「旅のノート」とともに、みなさんの思いが色鮮やかに残るようにとの思いを込めて「旅のスケッチブック」と三菱鉛筆製の色鉛筆2種類を設置しましたので、ぜひご利用ください。

☎町まちづくり課 ☎27-1133

フラワー長井線ASHIプロジェクトのご紹介

移動手段としての「足」と履物としての「足」をキーワードとして、山形鉄道(株)(長井市)、宮城興業(株)(南陽市)と沿線市町の高校生16名がコラボし、オリジナルスニーカーの制作を行いました。

置賜農業高校からも4名の生徒が計3回のワークショップに参加しました。

完成したスニーカーは昨年11月13日にデザインの記者発表を行い、今年2月より、受注販売を開始する予定です。

☎町まちづくり課 ☎27-1133



水道修理当番表

期間	業者	電話
1/10～16 2/7～13	スガイ住設	42-3987
	(株)黒澤技建	42-6351
1/17～23 2/14～20	(有)米野建設	42-2392
	(株)サイトウ電気設備工業	42-4111
1/24～30	(株)殖産工務所	42-3500
	齋藤設備	42-2480
1/31～2/6	(株)藤島建設	42-3166
	(株)藤倉設備	42-3366
修理当番 直通携帯	080-6008-8330	
	080-6008-5331	



2月の無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
特設人権相談	2/2(水) 13:30～16:00	町健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民課 ☎42-6615
行政相談	2/16(水) 13:30～15:30	町健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民課 ☎42-6615
幼児ことばの 相談室	2/21(月) 午前中	町子育て支援 センター	町健康子育て課 ☎42-6671
心配ごと相談	毎週水曜日 13:30～16:00	町健康福祉センター (旧町立病院2F)	町社会福祉協議会 ☎46-3040
法律相談 (要事前予約)	2/17(木) 13:00～16:00	米沢地区勤労者 福祉会館(米沢市)	米沢地区勤労者福祉協会 ☎21-5250

1月の町税等	
●国民健康保険税	(7期)
●介護保険料	(7期)
●後期高齢者医療保険料	(7期)
●上下水道使用料	(12月概算分)
□座振替日	1月28日(金)
納付期限	1月31日(月)

広告 募集中

▶町報かわにし概要
月1回、約5,000部発行

▶規格 1種: 4.5cm × 8.7cm
2種: 4.5cm × 17.5cm

▶価格 1種: 8,000円(税込)
2種: 15,000円(税込)

▶申込 発行日1か月前まで

【お問合せ】町総務課 広報担当 ☎42-6695

あなたの“未来”応援します! 融資額 **350万円以内**
(お子さま1人あたり)

国の教育ローン

【ご相談・お問い合わせは】
教育ローンコールセンター ☎0570-008656
(または 03-5321-8656)

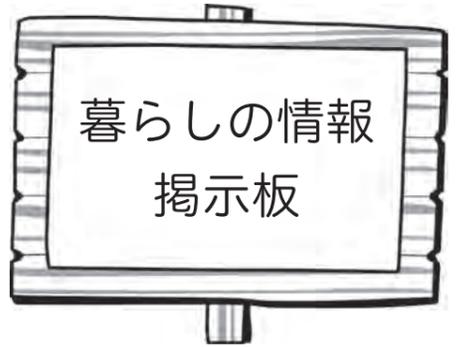
【ご入事前の
まとまった
費用の準備】
固定金利・
長期返済が
可能!

【40年以上の
取扱実績!】

【受付時間】
月～金曜日 9:00～21:00
土 曜日 9:00～17:00
※日曜日、祝日、年末年始
(12/31～1/3) はご利用
いただけません。

JFC 日本政策金融公庫 詳しくはWebで! 国の教育ローン 検索

広告



お知らせ

生活応援ローンのご紹介

- 町と東北労働金庫が提携し、低利で融資する制度です。
- 使いみち 生活資金全般・自動車購入・教育資金・医療介護費・冠婚葬祭費・家電購入費など
- 対象者 町内に在住または町内の会社や商店に勤務をする勤労者の方で、1年以上勤務している方
- 融資金額 100～300万円
- 融資金利(固定) 年1.25%～2.75%
- 融資期間 7年以内～10年以内
- 保証 労働金庫指定の保証期間の

基礎スキー技能テスト

- 日時 2月13日(日)
(受付) 一般 9時30分、
ジュニア 13時
- 会場 町営小松スキー場
- 内容 10時から一般の方を対象に講習会を行い、その後技能テストとなります。ジュニアの方は検定内講習となります。
- 料金 講習会・受験料・公認料は級別で異なりますので、お問合せください。
- 申込締切 2月4日(金)
- 町民総合体育館
☎(46) 2277

相談

- フードパントリー&子どもと家庭の相談
- 対象者 経済的困難を抱える子育て世帯
- フードパントリー(要事前申込) 期日 1月29日(土)
会場 アクティ米沢、長井市社会福祉協議会
- 相談受付 平日10時～16時
- 申込方法 LINEアプリ ※「@959sgwzn」とID検索し、友だち登録してください。
- (特非)山形県ひとり親家庭福祉会 ☎023(622) 5570

ご利用となります。
※保証料は労働金庫が負担します
☎東北労働金庫南陽支店
(40) 3511

家畜の定期報告をお忘れなく

対象家畜を飼養している方は、法律により毎年2月1日現在の飼養頭数等の報告が義務づけられています。報告用紙は1月末に送付されますので、忘れずにご提出をお願いします。新たに飼養を開始した方で報告用紙がお手元に届かない場合は、置賜家畜保健衛生所まで必ずご連絡ください。

対象となる家畜

牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚(ミニブタ含む)、いのしし、馬(ポニー含む)、鶏(うごつけい・チャボ含む)、うずら、あひる、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥
※ペット、学校等や公園での飼養も含まれます。

☎置賜家畜保健衛生所
(43) 3217

ハローワーク米沢就職面接会

- 日時 2月10日(木)
13時30分～16時00分
- 場所 グランドホクヨウ米沢

- 対象者 就職先をお探しの方(UTターン就職希望者、令和4年3月卒業予定者含む)
- 参加企業 米沢市、高畠町、川西町に本社または就業場所がある企業25社前後
- ☎ハローワーク米沢
(22) 8155

募集

自衛官等募集

- 募集種目 自衛官候補生
- 応募資格 18～32歳の男女
- 受付期間 年間通じて受付中
- 試験日 受付時にお知らせします
- ☎自衛隊米沢地域事務所
(23) 0011

お詫びと訂正

前月の町報かわにしに掲載内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。

①3ページ上段2行目(誤)吉村美恵
子山形県知事↓(正)吉村美栄子山形県知事

②8ページ「交通事故防止のために」3行目(誤)JA山形おきたま川西代表理事組合長↓(正)JA山形おきたま代表理事組合長

解体業(一般住宅)始めました

参考にするための、見積り依頼でもかまいません
時田解体 藤巻吉士郎
携帯 080-5551-6074
(自宅電話 42-2575)

広告

農業委員会だより

(第69号)

町農業委員会事務局

☎(42)6605

希望ある農業を次世代へ



川西町農業委員会
会長 大沼 藤一 (西大塚)

あけましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より農業委員会活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。昨年、春先の凍霜害により、さくらんぼを中心に果樹園芸農家に大きな被害をもたらしました。また、消費量の落ち込みと在庫過多により米価が大幅に下落し、更には未だ収束しないコロナ禍による影響が地域経済にも様々な分野に及んでいます。そのような中で国は昨年9月、令和5年度まで担い手へ

の集積目標を8割に設定する方針を示し、農業委員会や人・農地プラン組織に対してさらなる活動強化を求めています。私たちは、これらの取り組みをさらに推進し、希望の持てる農業を次世代に引き継ぐためにも組織一丸となって頑張りますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

農地パトロールの実施状況

昨年8月26日、27日に農地パトロールを実施しました。今回、再生可能な農地と分類された農地については、今後、所有者に対して利用状況調査を徹底するとともに、日ごろの活動を通して、遊休農地の発生防止や解消対策に努めていきます。また、再生利用困難な農地として分類された農地については、今後非農地判断を進めていきます。

山形県農業委員会大会に参加して

昨年11月12日、酒田市民会館希望ホールで開催された山形県農業委員会大会に農業委員8名が参加しました。一昨年同様、コロナ禍の影響で各市町村出席者を限定して開催されました。

本大会スローガンとして、①「農地利用の最適化」を推進し、人・農地プランの実質化と実行に取り組みもう②タブレット等を活用し、効率的な農地パトロールや農地集積・集約に取り組みもう



③地域農業を支える多様な担い手の確保・育成に取り組みもう

④「やまがた」地域の農地を活かし、担い手を応援する「活動」を推進しよう

⑤農業者年金の加入推進活動を強化しよう

⑥情報提供活動(全国農業新聞・全国農業図書)を一層強化しよう

と6つ掲げ、置賜・庄内・村山・最上の代表が大会議案を提案しました。

「人・農地プラン」の実質化を踏まえた農地利用の最適化の推進を軸に、遊休農地対策、新規就農者への支援、農業委員会体制の強化、中山間地域等の農村政策、新型コロナウイルスの影響に



柔軟かつ的確な支援を行うことなどを政策提言として盛り込み、全会一致で可決されました。

町へ農業施策等に関する意見書を提出



昨年11月8日、農業施策等に関する意見書を町長あてに提出しました。

農業委員会は、農業・農村の声を代表する組織として、農地等利用最適化推進施策の改善について意見を提出することができ、農業委員会法第38条に規定される重要な業務の一つです。

この度は、農地等の利用最適化の推進として、担い手の育成や農地集積、農業基盤整備事業の促進、またコロナ禍や自然災害に対する農業支援を盛り込み、町政へ反映してもらうため意見書を提出しました。

【農業者のご紹介】猪股 みほさん (小松)

今回は、認定女性農業者として主に野菜栽培に取り組み猪股みほさんをご紹介します。猪股さんは、春から雪が降るまで途切れることなく農作業をしています。また、農地への負担も最小限にとどめ持続可能な農業を実践しています。地域の中心的担い手として期待される新進気鋭の女性農業者です。

「前の仕事を辞めて農業を始めたきっかけは？」

勤めていた頃に自分が作った野菜を多くの方に食べて喜んでいただけたことがきっかけです。

もっとたくさんの方に新鮮な野菜を届けたいという思いが強くなり、農業を生業とすることにしました。

「会社での経験が農業で生かされたことは？」

工程管理や品質管理で培った製品を見る眼力が農作物の出荷するときの野菜の包装の仕方や梱包の乱れを少なくすることに活かされています。他にも



▲作業中の猪股さん
「ちょっとした機械の修理に知識が生かされています。」

「作付けしている作物は？」

アスパラガス、夏秋きゅうり、枝豆、里芋、キャベツを中心にかわにし森のマルシェやJAに出荷しています。

今年から夫と2人でのくらしい規模ができるのかチャレンジ中です。

「認定女性農業者制度をどのように活用していますか？」

乾燥野菜に興味があったので、電気野菜乾燥機を導入しました。

山菜や野菜の乾燥に使えるため、キズ物や里芋の茎も商品に生まれ変わります。

その他、アタッチメント機械も導入して栽培管理が楽になり、助かっています。

「3年間農業に従事して、改めて農業の魅力は？」

農業は手のかけ方と収入が直接結びつき、大変ですが、



▲収穫したキャベツ

それがやりがいに繋がっています。私は春から雪が降るまで農業に携わっていますが、冬はゆっくり休めるのが魅力となっています。

また、自分の都合に合わせて時間の調整ができ、子どもの送迎や学校行事に都合がつかないようにしました。

「町への要望等は？」

農産物の加工では初期投資が大きいので、利用負担で使える加工施設があれば6次産業に結び付くと思います。

「最近よく聞くSDGs(持続可能な開発目標)の推進で農業の果たす役割は？」

安定した食料供給が第一と考えます。

さらに環境問題では、エコファーマーを取得していることで、環境に負荷をかけないよう努力します。

「今後の目標は？」

機会があればスマート農業に挑戦し、作業効率や品質を向上させ、さらにコスト削減を図りたいと考えています。

いきいき農業者交流会を開催

昨年12月6日、一昨年新型コロナウイルスの影響で開催できなかったいきいき農業者交流会を開催しました。未だコロナ禍にあって、規模を縮小して開催せざるを得ませんでした。女性農業者6名、女性農業委員2名とともに視察研修を含めて実施しました。

視察先は、白鷹町にある深山ミルクえん。生乳生産をメインに黒毛和牛の受精卵移植による素牛の繁殖を行う酪農家でした。家族3人で経営している樋口絵梨さんから牛舎を見学させていただきながら話をお聞きしました。

現在、乳用牛150頭、肉用牛10頭を飼育していて、牛



▲深山ミルクえん(白鷹町)のミルクセンター(搾乳施設)

舎はフリーストール式で牛が自由に歩き回ることができ、朝の搾乳の時間には自分で搾乳場へ向かい、自分たちで決めて順序で並び、搾乳されるそうです。視察当日には、幸運にも子牛の出産にも立ち会うことができました。

その後、「のどか村」で昼食をとりながら交流し、「どりいむ農園直売所」を見学して交流会を閉じました。

川西町ではなかなか見れない生乳生産中心の酪農家の視察、また久々の農業者同士の交流で移動中の絶え間ない笑い声や話し声もあり、情報交換の場としても有意義な交流会でした。



町福祉介護課 地域包括支援センター ☎(42) 6638

●成年後見制度の種類

種類	対象	後見人ができること	後見人の選任
任意後見	将来に備える方	—	自分で選んだ人を任意後見人にする
法定後見	補助	判断能力が不十分な方	一部の契約(借金、相続の承認や放棄、訴訟行為、新築や増改築等)・手続等の同意・取消や代理
	保佐	判断能力が著しく不十分な方	借金、相続の承認など、財産上の重要な契約等の同意・取消や代理
	後見	判断能力が欠けているのが通常の状態の方	原則としてすべての契約等の代理・取消

成年後見制度は、認知症・知的障がい・精神障がいなどによって判断能力が不十分な方の財産と権利を守り支援する制度です。判断能力のあるうちに任意後見人を選んでおくこともできます。まずは、町地域包括支援センターまでご相談ください。



「**成年後見制度**」
知っておこう

灯油購入費用を最大1万1千円分助成

灯油購入費用を助成する福祉灯油券(最大6千円)について12月号でお知らせしましたが、原油価格高騰を背景に、新型コロナウイルス拡大防止のため在宅の機会が多くなることから、1世帯あたりの助成額を5千円増額して支給します。



- 対象世帯
- 町内に居住し、令和3年度住民税が世帯員全員非課税で、①②③のいずれかの要件に該当する世帯
 - ①高齢者世帯
 - ②満65歳以上の方のみの世帯
 - ③障がい者世帯(次のいずれかに該当する世帯)

- 身体障害者手帳1級を所持している方がいる世帯
- 療育手帳Aを所持している方がいる世帯
- 精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方がいる世帯
- ③ひとり親家庭等(次のいずれかに該当する世帯)
- 対象児童(18歳に到達した日以降の最初の3月31日までの方)とその父または母のどちらかで構成される世帯
- 両親が死亡または行方不明等の理由により対象児童を扶養している世帯

- 助成内容
- 1世帯あたり1万円分の福祉灯油券を支給。(世帯年収100万円以下の世帯には1千円分を加算)
 - 利用可能店舗
 - 町内の石油組合加盟店とジェイエイサービスポイントたま給油所
 - 福祉灯油券の利用期限
 - 3月31日(木)
- ※生活保護世帯、該当者が社会福祉施設等に入所、入院中の場合は対象外
- 町福祉介護課 ☎(42) 6635

生活支援ガイドブック
を作成しました

高齢者や自宅での生活の継続に支援が必要な方に、生活の場面ごとに“あったら助かる”サービスの提供先をまとめました。

町役場にて無料で配布中です。お気軽にお声かけください。

町福祉介護課 地域包括支援センター ☎42-6638



福祉介護課 板垣主事補

歯科休日当番医

▶診療時間：9:00~15:00
※電話でお問い合わせのうえ、受診してください。

期日	担当歯科医院	電話番号
1/16	足立歯科医院(米沢)	23-4182
1/23	たいら歯科医院(米沢)	40-8404
1/30	高畠歯科クリニック(高畠)	58-0814
2/6	ながまち歯科医院(米沢)	22-5118
2/11	千葉歯科医院(高畠)	57-4618
2/13	ウッディ歯科(米沢)	49-8220

南陽東置賜休日診療所

- ▶住所：南陽市栲塚420-7
- ▶電話：40-3456
- ▶診療日：日曜日・祝祭日
- ▶時間：8:45~11:45
13:00~16:30
- ▶診療科目：主に内科、小児科

献血

400mlのみの受付となります。

期日	時間	場所
2月2日(水)	10:00~11:30	町役場
	13:00~15:00	

- ▶対象：(男性)17~69歳 (女性)18~69歳
※65歳以上は要件有
- ▶持ち物：献血カード

適正受診を心がけましょう

ジェネリック医薬品は、薬の有効成分が新薬と同じでより安く提供されていて、医療費削減効果が期待できます。ジェネリック医薬品への切り替えは、医師や薬剤師の方とご相談いただき、体質の違い等による効果目や副作用を理解したうえで行ってください。



ぐるりウォーク+10

今より10分多く体を動かして、健康づくり!

- ▶日時：2月2日(水) 10:00~
- ▶場所：町フレンドリープラザ
- ▶内容：館内ウォーキング
- ▶参加費：無料
- ▶その他：2回参加毎に浴浴センターまでか入浴券1枚贈呈。要申込。

玄米ダンベル体操のつどい

体力UP、ダイエット、介護予防にオススメ!

- ▶日時：2月21日(月) 10:00~10:30
- ▶場所：町生きがい交流館
- ▶内容：DVDを見ながらマスク着用で「玄米ダンベルニギニギ体操」
- ▶参加料：無料
- ▶持ち物：玄米ダンベル、飲み物、内ズック

22 ページの内容に関する問い合わせ先 町健康子育て課 ☎42-6640

● 健康子育て課からのお知らせ ☎町健康子育て課 ☎42-6640

▶ 会場：生きがい交流館（上小松）

内容	対象	期日	受付時間	その他
ママパパ教室	R4.4.1～7.31に 出産予定の方	2/17(木)	13:15～13:30	講話：母乳育児について 体験：赤ちゃんのお風呂体験 申込：2/10(木)まで
すくすく赤ちゃん健康診査	R3.9.16～11.15生	2/18(金)	対象者に個別通知します	
ぐんぐん赤ちゃん健康診査	R3.4.1～5.31生	2/18(金)	対象者に個別通知します	
ぴかぴか歯っぴい教室	①H31.2、R元.8、 R2.2、R2.12生 ②ママ・パパになる方	2/24(木)	①13:15～14:00 ※受付時間は通知します ②13:50～14:00	歯科健診やフッ素塗布 (希望者 500円)
3歳6か月児健康診査	H30.7.1～8.31生	2/25(金)	対象者に個別通知します	

▶ 会場：子育て支援センター（吉田）

イベント	対象	期日	時間	内容
こあらっ広場	妊婦さん、お子さんとお母さん	2/16(水)	10:00～11:30	交流・情報交換、 身体測定、育児相談

▶ 会場：農村環境改善センター（上小松）

内容	対象	期日	時間	内容など
離乳食教室	妊婦さん、 離乳食期の子どもの保護者	2/1(火)	9:30～	内容：離乳食のすすめ方のお話、調理実習、試食、個別相談 持ち物：エプロン、バンダナ、タオル、内履き 申込み：1/25(火)までお電話ください

● 子育て支援センター『こあら』からのお知らせ ☎子育て支援センター ☎44-2822

イベント	場所	期日	時間	内容
ルンルン子育て広場	子育て支援センター	2/3(木)	9:30～	豆まきで福を呼び込もう

はじめてのバースデー

令和3年
1月誕生

はじめての誕生日がやってきた赤ちゃんを紹介するコーナーです。町が行うぐんぐん赤ちゃん健康診査に参加されたお子さんを広報担当が撮影し、誕生月に発行する町報かわにしにお名前とともに掲載します。



もとき あんず ちゃん



いのうえ える くん

【子育て支援医療証を郵送します】 ☎町住民課 ☎42-2114

今月の対象者は1/2～2/1生まれの1歳児～小学6年生、郵送は1/24(月)を予定しています。



春待ち・昼下りのステージ 2022

2022年
2月19日(土)～20日(日)

会場◆プラザホール《詳細決まり次第お知らせします!》

「日常に音楽を、の趣旨のもと、気軽に音楽を楽しんでもらいたいという思いからスタート。これまでに14組の演奏者が出演。その総集編として2日間のコンサートを開催します。

※詳細は決まり次第お知らせします。

第8回 吉里吉里忌2022

ふるさと 山形 川西で井上ひさしを語り継ぐ

2022年 4月10日(日)

時間◆13:30～16:00 (12:45 開場)

会場◆プラザホール《全席自由》

講演◆井上ひさしの『一週間』

～劇作中の井上ひさしと私～

渡辺えり(劇作家・演出家・俳優・歌手)

【参加料】1,500円(税込)※18歳以下無料

申込受付◆1月19日(水)から



渡辺えり(劇作家・演出家・俳優・歌手)

【図書館のお知らせ】2月14日(月)から2月21日(月)まで、蔵書点検のため休館となります。

2022年 2月 カレンダー

《開館時間》
火曜～土曜 9:30～18:00
日曜・祝日 9:30～17:00
■月曜日と祝日の翌日は休館日となります。
月曜が祝日の場合は翌日。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

編集講座 **作文**
“綴り方教室”
テーマ①あの人 ②クセ ③音
上記のテーマから1つ選び、1200字以内でお書きください。
原稿締切日：2月10日(木)
※川西町フレンドリープラザへお送りください。
講座開催日時：3月5日(土)
午後1時30分～午後3時30分
講師◆小田豊二氏
場所◆川西町フレンドリープラザ
定員◆20名
受講料◆1,000円(当日精算)

おすすめ本コーナー
成人・卒業 新たな一歩を
踏み出したフレッシュなあなたに

遅筆堂文庫読書会
2022年
2月6日(日)
時間◆14:00～
場所◆2F サークル集会室
参加費無料

おはなし会
2022年
2月12日(土)
時間◆14:30～15:00
場所◆おはなしのへや(図書館内)
予約不要、参加費無料

こどもの《新刊本》 『アブナイこうえん』
山本孝/作
ほるぶ出版/発行

学校の帰り道はケンケンがいっぱい! 「ほるかごスペシャル探検隊」の5人は、地球を救うため惑星・パナスへと旅立ちます。まずはロケットに乗って、宇宙ステーションへ。そこで待ち受けていたものは…。人気シリーズの第3弾です。



川西町フレンドリープラザ友の会

PLA's 会員募集 川西町フレンドリープラザ友の会『PLA's』は、いつでも入会できます。

特典① チケット先行予約 特典② 季刊誌 PLA's 定期発送 特典③ 自主事業公演チケット割引

◎年会費1,200円(入会月から1年間有効となります) ※詳しくはプラザ窓口にお越しいただくか、お電話・メールでお問い合わせください。

◎HP <https://www.kawanishi-fplaza.com/> ◎E-mail info@kawanishi-fplaza.com



【おめでとうそしてありがとう】は、12月に掲載の申し込みがあった方のみ掲載しています。氏名は、申込書のとおり掲載しています。戸籍や住民基本台帳の表と異なる場合があります。

おめでとう そして ありがとう

… 令和3年12月受付分 …

ようこそ赤ちゃん 3名

氏名	性別	保護者	大字
遠藤 慎弥	男	智広・奈穂	尾長島
後藤 千晴	女	和郎・綾	上小松
安部 心晴	女	遼平・明佳	時田

ご結婚おめでとう 2組

新郎	新婦	大字
佐藤 良治	高橋 美賀	上小松
佐藤 浩明	羽生 麻美	上小松

ご冥福を祈ります

氏名	年齢(満)	大字
鷺尾 つぎ	99	上小松
川崎オフヨ	94	時田
情野トヨ子	85	洲島
船山とよ子	69	時田
今野 和代	102	洲島
伊藤 恭子	73	上小松
長澤アサヨ	101	高山
横山 れい	85	中小松
齊藤 ハル	92	西大塚
須藤 文子	82	堀金
島津 重雄	103	吉田
新野 ます	86	玉庭
齋藤 一男	90	苅
石田七次郎	67	時田
高橋 清子	71	尾長島
嵐田 加子	93	堀金
木全 博	80	上小松
平田 明子	96	下小松

川西町の人口

14,360人 (-34)

男 7,068人 (-13)

女 7,292人 (-21)

世帯数 5,016世帯 (± 0)

※令和3年12月末日現在の住民基本台帳人口



置賜農業高校の生徒たちの活動を
紹介するコーナーです。
置賜農業高校 ☎42-2101

お米甲子園で全国3位に

本校の作物部門において
生産したコシヒカリが昨年
11月に開催された「第12
回全国農業高校お米甲子園」
において「特別優秀賞」を
受賞しました。農業高校の
実習田で育てたお米180



点の中で、一次・二次審査を通過した15点(校)による最終審査
の結果から、3位相当に与えられる賞となります。

本校では、第1回大会から出品していて、第8回大会を除くすべ
ての大会において最終審査へ進出しています。今年度は惜しくも最
高金賞を逃しましたが、置農米の確かな品質を証明することができ
ました。受賞したお米は川西町のふるさと納税返礼品としても出品
させていただきます。

降雪期となり、生徒の登下校時など地域の皆様にご協力をお願い
することもあろうかと思いますが、今後ともよろしく申し上げます。

空き家利活用のご相談は
川西町空き家バンク まで
☎町まちづくり課 ☎42-6613
登録累計 67 件のうち
成約 47 件 (令和3年12月末)

編集後記

本年も町報をはじめ、町の広報
媒体をよろしく申し上げます。
小松保育所のだんごさげの様子
が表紙を飾りました。園長先生か
らだんごさげの由来を聞いた後、
園児たちが組ごとに分かれてミズ
キの枝先にカラフルな紙粘土を付
けて、折り紙で作った飾りを枝に
かけました。置賜地方に伝わるお
正月の風習を体験する貴重な場面
でした。

年末年始にかけて大雪となり、
屋根の雪下ろしや除雪作業での痛
ましい事故が町内で起こっていま
す。自分や家族を守るため、安全
な作業を心がけましょう。《悠》

遠くにも一緒に紅大豆味噌づくり

交流を目的に「紅大豆味噌づ
くり講座」をオンラインで開催
し、大阪、京都、岡山、東京な
ど遠方の方にご参加いただきま
した。当日は、参加者と川西町
をインターネットで繋ぎ、講師
の説明と質問を交えながら一緒
に楽しく行いました。

新型コロナウイルスにより交流事業は
大きく変わりました。直接会う
ことが難しくなったため、当機
構では誰でもどこからでもその
場に参加できるオンラインの事
業に取り組んできました。

開催後、参加者から「遠方
でも参加できたのが嬉しく、他
のイベントにもぜひ参加したい



事務所 川西町交流館あいばる
TEL 54-3006
info@satonokurashi.jp
WEB やまがた里の暮らし大学校
やまがた里の暮らし大学校
豆のあるまちかわにし

このように「オンラインで講座
を実施してみたい」というご希望
があれば、当機構がお手伝いいた
します。どうぞお気軽にお声がけ
ください。

全国に
川西ファンを増やし、
つながりを強くする
ための取組み

やまがた
里の暮らし推進機構

(京都)、「味噌
づくり」は2
年前からやっ
てみたいと思
い、講座を探
していた(岡
山)、「一人
じゃないので
頑張れた(東
京)」「他の参加者の顔が見ること
ができ親近感がわいた(山形)」な
ど嬉しい感想をいただきました。

講座が終了する頃には外は雪。
カメラを向け雪景色を映し出した
ところ、参加者から歓声と拍手を
いただきました。遠方にもいでも
リアルに繋がることができ、これ
がオンラインの嬉しさと楽しさだ
と感じました。

新春お年玉付き「アマビエとトラうしろに井上ひさし」

まちがいがし

まちがいは5つ

◎正解者の中から抽選で15名に「カワニシお買物券」
1,000円分をプレゼント♪どしどしご応募ください!

応募方法 ハガキまたはメールに、間違い箇所5つ・住所・氏名・年齢・電話番号・今月号の感想
や良かったページをご記入のうえ応募ください。【締切：1月31日(月)必着】

あて先 総務課「新春まちがいがし」係 〒999-0193 川西町大字上小松 977-1
メール: koho@town.kawanishi.yamagata.jp

当選者は町報かわにし 2月号で発表します。プレゼントの発送は2月中旬予定です。



Dreams Come True

ぼくの夢 わたしの夢

齋藤 ^{みら}美愛 さん

小松小学校6年（中小松）

人の心を動かせる
音楽を作りたい

私の将来の夢は、シンガーソングライターになることです。私は音楽が好きで、家でも歌を歌ったり、ギターを弾いたりしています。

音楽が好きになってから、音楽には人を変えるほどのえいきょう力があることに気が付きました。人は音楽を聞いて、なみだを流したり、笑顔になったりすることができるのです。それは、本当にすきなことだと思います。

今、世界には、たくさんの歌手やアーティスト、シンガーソングライターがいます。その人達の音楽を聞いて、たくさんの人々が、がんばって生きようと前向きになることができます。人を変える力をもつ音楽、心の支えになる音楽を作る彼らは、本当にかっこいいと思います。

私もそんなかっこいいシンガーソングライターになって、たくさんの人々の心を動かせる音楽を作りたいです。

発行／川西町 編集／総務課 情報統計グループ
〒999-0193 山形県東置賜郡川西町大字上小松 977-1
電話 0238-42-2111 (代) FAX 0238-42-2724
メール koho@town.kawanishi.yamagata.jp
印刷／正栄印刷

川西町
ホームページ



川西町
フェイスブック



川西町
ユーチューブ



川西町
LINE



川西町の広報紙「町報かわにし」がスマートフォンやタブレットで読むことができるアプリです！



ねこ駅長しよころの

しよこる〜む



門松が飾られる中、今年1年の駅長業務に備えて、布団に入りながらぬくぬくと寝正月を過ごす羽前小松駅のねこ駅長です。